

平成30年版

消防年報



総社市消防本部

(令和元年刊行)

消防総務

General Administration Division

総社市消防の概要 《一目統計》

H31.4.1

◎ 管 轄	総社市
◎ 人 口	68, 994人
◎ 世 帯	27, 849世帯
◎ 面 積	211. 90 km ²
◎ 消防予算	1, 171, 170千円 (令和元年度当初)
◎ 機 構	1本部(3課), 1署, 2出張所
◎ 職 員 数	消防吏員106人(内女性3人), 人事交流職員1人
◎ 団 員 数	1, 000人(内女性50人)
◎ 消防水利	消火栓 1, 237 基 防火水槽 345 基
◎ 火災件数	32件 (H30年中)
◎ 救急出動件数	3, 206件 (H30年中)
◎ 救助出動件数	74件 (H30年中)

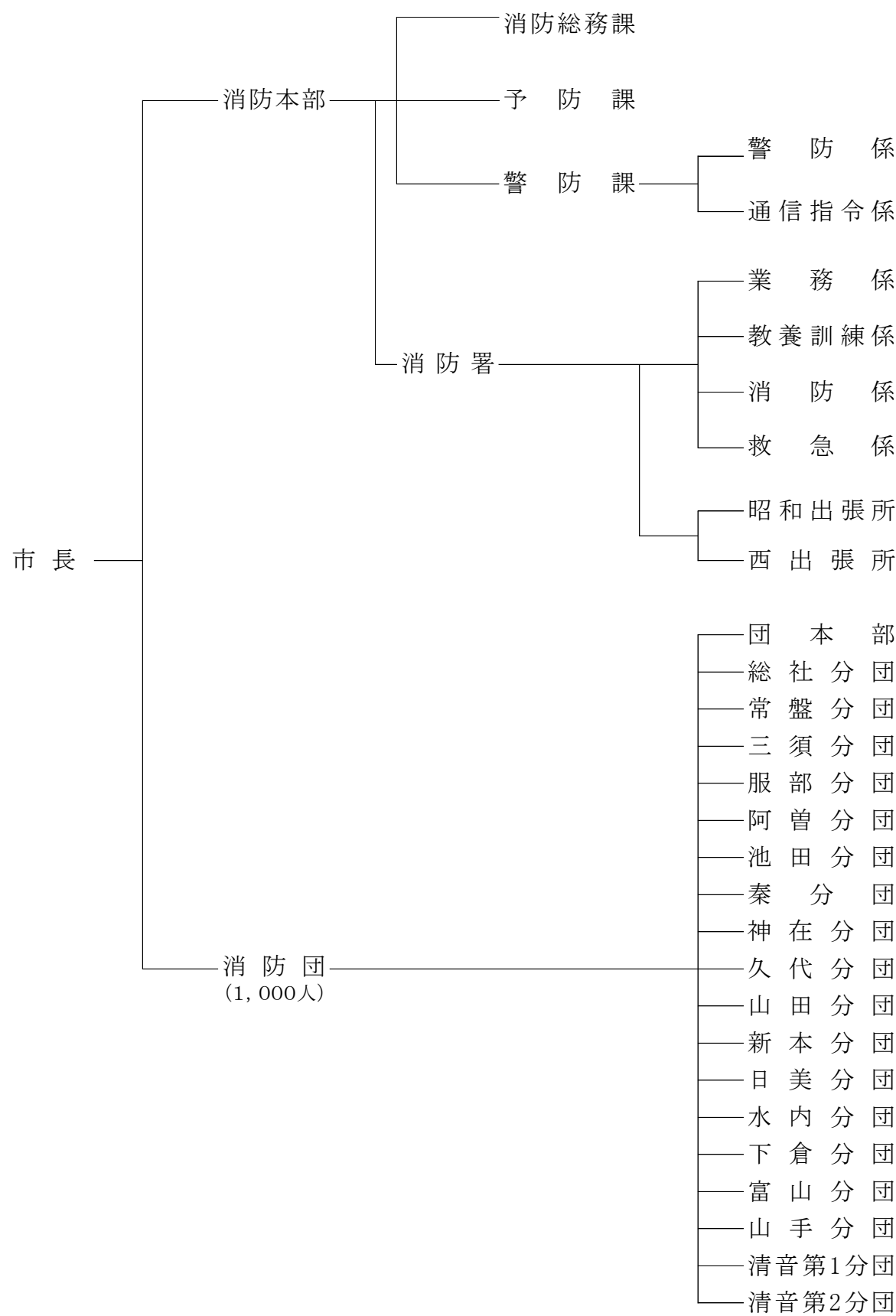
管轄区域内地区別世帯数・人口・面積

H31.4.1

区分 地区	世帯数	人 口	面 積 (km ²)	備 考
合 計	27,849	68,994	211.90	
住居表示地区	5,084	11,312		
総 社	6,865	16,905		M29. 2. 26町制 S29. 3. 31 市制
常 盤	3,322	7,813		S29. 3. 31 総社町と合併
三 須	1,141	2,932		S29. 3. 1 "
服 部	876	2,406		S26. 4. 1 "
阿 曾	1,048	2,699		S29. 3. 31 "
池 田	532	1,269		" "
秦	732	1,992		S29. 3. 1 "
神 在	707	1,928		S26. 4. 1 "
久 代	1,289	3,350		S29. 3. 31 "
山 田	276	714		" "
新 本	572	1,504		" "
日 美	591	1,457		S27. 4. 1 合併により町制 S47. 4. 22 総社市と合併
水 内	396	852		
下 倉	227	515		
富 山	121	231		
山 手	1,751	5,142		H17. 3. 22総社市と合併
清 音	2,319	5,973		" "

1 機 構

平成31年4月1日現在



(1) 歴 代 消 防 長

歴 代	氏 名	就 任 期 間
1	蜂 谷 堅	昭和37年 6月 1日 ～ 昭和37年10月 5日
2	宮 本 義 亮	昭和37年10月 6日 ～ 昭和39年10月14日
3	小 池 祥 一	昭和39年10月15日 ～ 昭和42年 4月16日
4	宮 本 義 亮	昭和42年 4月17日 ～ 昭和45年12月23日
5	多 田 五 郎	昭和45年12月24日 ～ 昭和49年 1月29日
6	林 徹	昭和49年 1月30日 ～ 昭和49年 7月11日
7	木 口 智	昭和49年 7月12日 ～ 昭和50年 3月31日
8	川 上 雄 一	昭和50年 4月 1日 ～ 昭和51年 3月31日
9	岩 佐 信 夫	昭和51年 4月 1日 ～ 昭和53年 5月 9日
10	木 下 美知夫	昭和53年 5月10日 ～ 昭和55年 3月31日
11	薬 師 寺 憲	昭和55年 4月 1日 ～ 昭和60年 3月31日
12	高 原 道 雄	昭和60年 4月 1日 ～ 昭和63年 3月31日
13	小 西 英 二	昭和63年 4月 1日 ～ 平成 4年 3月31日
14	平 田 宗 次	平成 4年 4月 1日 ～ 平成 7年 3月31日
15	加 藤 琢 士	平成 7年 4月 1日 ～ 平成 9年 3月31日
16	秋 山 敬 三	平成 9年 4月 1日 ～ 平成11年 3月31日
17	秋 山 利 行	平成11年 4月 1日 ～ 平成13年 3月31日
18	高 田 稔	平成13年 4月 1日 ～ 平成16年 3月31日
19	藤 岡 徹	平成16年 4月 1日 ～ 平成18年 3月31日
20	塚 本 和 男	平成18年 4月 1日 ～ 平成20年 3月31日
21	大 角 洋 二	平成20年 4月 1日 ～ 平成22年 3月31日
22	栢 野 豪	平成22年 4月 1日 ～ 平成23年 3月31日
23	関 攝 夫	平成23年 4月 1日 ～ 平成26年 3月31日
24	佐 田 明	平成26年 4月 1日 ～ 平成27年 3月31日
25	出 原 巧	平成27年 4月 1日 ～ 平成28年 3月31日
26	近 藤 義 彦	平成28年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日
27	中 山 利 典	平成29年 4月 1日 ～

(2) 歴 代 消 防 団 長

歴 代	氏 名	就 任 期 間
1	角 野 要 平	昭和29年 4月 1日 ～ 昭和42年 3月23日
2	松 永 弘	昭和42年 5月11日 ～ 昭和48年 3月31日
3	槇 枝 利 道	昭和48年 4月 1日 ～ 昭和57年 1月12日
4	高 見 章 郎	昭和57年 2月 4日 ～ 平成13年 3月31日
5	大 月 亮	平成13年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日
6	荒 木 毅	平成29年 4月 1日 ～

2 消防総務課 事務分掌

- (1) 公印の管理に関すること。
- (2) 条例, 規則及び規程その他例規に関すること。
- (3) 文書の収受, 発送, 記録の整理及び保存に関すること。
- (4) 消防行政の総合調整及び管理運営の調査研究に関すること。
- (5) 交際及び渉外に関すること。
- (6) 職員の配置, 任免, 分限, 懲戒, 服務及び表彰その他身分に関すること。
- (7) 職員の給与に関すること。
- (8) 職員の勤務及び研修に関すること。
- (9) 職員の公務災害補償に関すること。
- (10) 消防賞じゅつ金に関すること。
- (11) 職員の福利厚生及び健康管理に関すること。
- (12) 消防予算の経理に関すること。
- (13) 物品の購入, 修繕及び出納管理に関すること。
- (14) 消防財産の維持管理に関すること。
- (15) 消防年報の編集及び発行に関すること。
- (16) 儀式及び表彰に関すること。
- (17) 事務引継及び事務報告に関すること。
- (18) 消防団員の任免, 服務及び賞罰その他身分に関すること。
- (19) 消防団員の公務災害及び退職報償に関すること。
- (20) 消防団員の福祉共済に関すること。
- (21) 消防団員の教養訓練の計画に関すること。
- (22) 消防団員の諸手当及び貸与品に関すること。
- (23) 消防団員の表彰の具申に関すること。
- (24) 消防団機械器具の配置に関すること。
- (25) 消防団機械器具の総括, 管理に関すること。
- (26) 消防団車両等の燃料に関すること。
- (27) 消防団との連絡調整に関すること。
- (28) その他消防団に関すること。
- (29) 消防長の特命に関すること。
- (30) 本部の庶務及び本部内の連絡調整に関すること。
- (31) 他の課に属しない事務に関すること。

3 消防力の現況

(1) 消防力の基準と現有比較

人口 68,994人

H31.4.1

区 分		基 準 数	現 有 数	過 不 足
署 所 の 数		3	3	—
車 両 関 係	消 防 ポ ン プ 自 動 車	5	5	—
	は し ご 自 動 車	1	1	—
	化 学 自 動 車	1	1	—
	指 揮 車	1	1	—
	特 殊 車 等	2	2	—
	救 助 工 作 車	1	1	—
	救 急 自 動 車	5	5	—
搭 乗 員 関 係	消 防 ポ ン プ 自 動 車	乗換運用 69	乗換運用 78 (署職員数)	
	は し ご 自 動 車			
	化 学 消 防 自 動 車			
	指 揮 車	9		
	救 助 工 作 車	15		
	救 急 自 動 車	39		
警 防 要 員 計		132	78	△ 54
通 信 員		5	6	1
予 防 要 員		9	7	△ 2
そ の 他 の 消 防 要 員		15	15	—
消 防 吏 員 総 数		161	106	△ 55

※現有数については、上記の他に消防ポンプ自動車1台、指揮車1台、救急車1台の非常用消防用自動車等を保有する。

(2) 現有消防力の負担状況

区 分	人 口	世 帯	面 積 (k m ²)
	68,994	27,849	211.90
消防職員 1 人 当 り (1 0 7 人)	644.80	260.27	1.98
消 防 車 1 台 当 り (5 台)	13,798.80	5,569.80	42.38
救 急 車 1 台 当 り (5 台)	13,798.80	5,569.80	42.38

4 消防職員

(1) 配置状況

H31.4.1

階 級 区 分		総 数	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
定 員		124	階級別規定なし						
実 員		106	1	12	11	40	13	14	15
消 防 本 部	消 防 長	1	1						
	次 長	1		1					
	消 防 総 務 課	課 長	1	1					
		主 幹	1	1					
		課 長 補 佐	1		1				
		担 当 員	4			2	1	1	
		県派遣，市出向	3			2	1		
		課 長	1	1					
	予 防 課	主 幹	1	1					
		課 長 補 佐	1		1				
		担 当 員	4			1	2	1	
		課 長	1	1					
	警 防 課	主 幹	2	2					
		課 長 補 佐	3		3				
		警 防 係	2			2			
		通 信 指 令 係	3			1		2	
		小 計	30	1	8	5	8	4	0
消 防 署	署 長	(1)		(1)					
	署 長 代 理	0							
	副 署 長	2		2					
	主 幹	4			4				
	業 務 係	10				4	2	1	3
	教 養 訓 練 係	9				5	2	1	1
	消 防 係	9				5	1		3
	救 急 係	10				5	1	2	2
	昭 和 出 張 所	16		1	1	6	2	2	4
	西 出 張 所	16		1	1	7	1	4	2
小 計		76(1)	0	4(1)	6	32	9	10	15

() 内は次長兼務

※人事交流職員 1 名

(2) 年齢状況

H31.4.1

階 級 年 齢	総 数	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
総 数	106	1	12	11	40	14	13	15
18 ～ 19	0							0
20 ～ 21	5							5
22 ～ 23	5							5
24 ～ 25	5						2	3
26 ～ 27	7						5	2
28 ～ 29	6					2	4	
30 ～ 31	6					4	2	
32 ～ 33	6					6		
34 ～ 35	5				3	2		
36 ～ 37	3				3			
38 ～ 39	7				7			
40 ～ 41	7				7			
42 ～ 43	5				5			
44 ～ 45	7				7			
46 ～ 47	12			6	6			
48 ～ 49	12		6	4	2			
50 ～ 51	4		4					
52 ～ 53	2		1	1				
54 ～ 55	1	1						
56 ～ 57	1		1					
58 歳 以 上	0							

(3) 勤続状況

H31.4.1

階 級 区 分	総 数	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
総 数	106	1	12	11	40	14	13	15
3 0 年 以 上	5	1	4					
2 5 ～ 2 9	20		7	6	7			
2 0 ～ 2 4	21		1	5	15			
1 5 ～ 1 9	13				13			
1 0 ～ 1 4	11				4	7		
5 ～ 9	24				1	7	13	3
5 年 未 満	12							12

(4) 職員等の表彰状況

区 分		年度別					
		25	26	27	28	29	30
職 員	消 防 庁 長 官 表 彰	-	1	1	1	-	-
	岡 山 県 知 事 表 彰	2	1	1	-	-	2
	日 本 消 防 協 会 長 表 彰	2	4	2	1	-	2
	岡 山 県 消 防 協 会 長 表 彰	9	10	10	10	10	3
	全 国 消 防 長 会 長 表 彰	2	-	1	1	3	-
	全 消 会 中 国 支 部 長 表 彰	4	-	3	-	4	-
	総 社 市 長 表 彰 及 び 褒 賞	12	12	10	7	4	9
	備中地区消防連絡協議会長表彰	2	2	2	2	2	2
一 般	岡 山 県 知 事 表 彰	-	-	-	-	-	-
	日 本 防 火 協 会 長 表 彰	-	-	-	-	-	-
	協 力 者 表 彰 (総 社 市 長)	-	-	3	-	-	-
	協 力 者 表 彰 (消 防 長)	-	3	-	-	2	-

(5) 主な教養研修実施状況(公費分)

H31. 4. 1

種 別	平成30年度	延 人 員 (現 職)
	人 員	
1 消防大学校		
上 級 幹 部 科	-	0
幹 部 科	-	1
警 防 科	1	2
予 防 科	-	1
危 険 物 科	-	1
救 助 科	-	2
火 災 調 査 科	-	2
2 岡山県消防学校		
初 任 教 育	2	105
幹 部 教 育 中 級 幹 部 科	2	8
幹 部 教 育 初 級 幹 部 科	2	20
専 科 教 育 警 防 科	2	30
専 科 教 育 予 防 科	2	32
専 科 教 育 火 災 調 査 科	2	31
専 科 教 育 救 急 科	4	72
救 急 科 救 急 I 課 程	-	31
救 急 科 救 急 II 課 程	-	32
専 科 教 育 救 助 科	2	59
特 別 教 育 は し ご 車 操 作 科	2	36
特別教育ビデオ硬性挿管用喉頭鏡講習	6	18
特別教育ショックへの輸液・ブドウ糖投与講習	-	24
3 救急救命士養成所		
救 急 救 命 九 州 研 修 所	1	22
救 急 救 命 東 京 研 修 所	-	5
指導救命士養成研修（九州研修所）	1	2
4 各種派遣研修		
全国救助隊員シンポジウム	1	6
全国救急隊員シンポジウム	3	18
日本救急医学会中国四国地方会研修	2	26
流水救助技術研修	2	5
消防実務講習会	-	14
日本臨床救急医学会研修	1	13
消防・救急緊急自動車運転技能者講習	-	10
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者講習	2	15
小型移動式クレーン運転技能講習	2	33
玉掛技能講習	1	33
可搬消防ポンプ等整備資格者特例講習	-	7

(6) 特殊技能資格取得状況

H31.4.1

階 級 区 分		総 数	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
大 型 自 動 車		60	0	8	4	30	13	4	1
中 型 自 動 車 (8 t 未 満)		78	1	12	11	40	12	2	0
普 通 自 動 車		28	0	0	0	0	2	11	15
自 動 二 輪 車		39	1	7	5	15	4	4	3
2 級 ガソリン 自 動 車 整 備 士		1	0	0	0	1	0	0	0
2 級 ディーゼル 自 動 車 整 備 士		1	0	0	0	1	0	0	0
2 級 二 輪 自 動 車 整 備 士		1	0	0	0	1	0	0	0
危 険 物 取 扱 者	甲 種	1	0	0	0	0	1	0	0
	乙 種	55	0	6	6	27	7	7	2
	丙 種	11	0	3	2	6	0	0	0
消 防 設 備 士	甲 種	3	0	0	1	1	1	0	0
	乙 種	9	0	1	1	5	2	0	0
衛 生 管 理 者		6	0	1	1	1	3	0	0
2 級 ボ イ ラ ー 技 士		1	0	0	0	1	0	0	0
電 気 工 事 士		5	0	1	0	3	1	0	0
小 型 船 舶 操 縦 士		44	0	8	4	26	4	1	1
1 6 ミリ 映 写 機 操 作 技 士		10	1	4	2	3	0	0	0
第 2 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士		104	1	12	11	40	14	13	13
救 急 救 命 士		33	1	3	5	17	4	1	2
応 急 手 当 指 導 員		104	1	12	11	40	14	13	13
高 圧 ガ ス 製 造 保 安 責 任 者		6	0	1	2	2	1	0	0
ガ ス 溶 接 技 能 者		3	0	0	0	1	0	1	1
フ ォ ー ク リ フ ト 運 転 技 能 者		7	0	1	0	4	0	2	0
玉 掛 技 能 者		48	0	5	3	28	9	2	1
移 動 式 ク レ ー ン 運 転 士		48	0	5	3	28	9	2	1
日 赤 水 上 安 全 救 助 員		10	0	0	0	5	3	2	0
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者		24	0	4	3	14	2	0	1
特 定 化 学 物 質 作 業 主 任 者		12	1	2	5	4	0	0	0
可 搬 消 防 ポ ン プ 等 整 備 資 格 者		6	0	0	2	4	0	0	0
防 災 士		15	1	2	2	10	0	0	0
予 防 技 術 検 定 (一 般 予 防)		14	0	0	1	5	7	1	0
予 防 技 術 検 定 (危 険 物)		6	0	0	1	3	2	0	0
予 防 技 術 検 定 (消 防 設 備)		5	0	0	1	2	2	0	0

(7) 職員諸手当支給状況

H31.4.1

手 当 種 別	支 給 範 囲	支 給 単 位	金 額
火 災 等 出 動	火災現場等に出動し、現場作業に従事したとき	1 回	4 0 0 円
救 急 出 動	救急業務に出動し、傷病者の搬送作業に従事したとき	〃	4 0 0 円 救急救命士 6 7 0 円
夜 間 業 務	当務員が正規の勤務時間として深夜に勤務したとき	1 時間当たりの 給 与 額	1 0 0 分の 2 5
夜間特殊業務	当務員が深夜に通信勤務・受付勤務等に従事したとき (22時～翌日5時まで)	1 勤 務 5 時 間 以 下 2 時 間 未 満	4 5 0 円 3 5 0 円 3 0 0 円
休 日 勤 務	当務員が休日等に勤務したとき	1 時間当たりの 給 与 額	1 0 0 分の 1 3 5
時 間 外 勤 務	正規の勤務時間以外に勤務することを命ぜられたとき	〃	1 0 0 分の 1 2 5 、 1 0 0 分の 1 7 5
機 械 修 理 員	消防用機械器具の修理及び緊急自動車の運転に従事したとき	1 日	3 5 0 円
高 所 危 険	はしご付消防自動車により地上10メートル以上の高所において防ぎょ活動等に従事したとき	1 回	3 0 0 円
保 健 予 防	感染症の傷病者に対して救護等に従事したとき	1 回	5 5 0 円
危 険 物 取 扱	危険物の取扱いに従事したとき	1 月	3, 3 0 0 円
高圧ガス製造 保 安 責 任 者	空気呼吸器ボンベに使用する高圧ガス製造に係る保安業務に従事したとき	1 月	3, 3 0 0 円

5 消防予算

令和元年度当初予算

(単位 : 千円)

総社市	一般会計	30,060,000
常備消防費	給料	384,320
	職員手当等	254,973
	共済費	131,280
	報酬	1,716
	共済費	296
	報償費	701
	旅費	2,449
	交際費	30
	需用費	50,232
	役務費	12,536
	委託料	12,397
	使用料及び賃借料	1,775
	原材料費	200
	備品購入費	284
	負担金，補助及び交付金	9,371
	公課費	1,077
	計	863,637
非常備消防費	報酬	25,125
	報償費	3,066
	旅費	9,288
	交際費	30
	需用費	6,848
	役務費	4,040
	使用料及び賃借料	10
	備品購入費	0
	負担金，補助及び交付金	22,769
	公課費	415
	計	71,591
消防施設費	需用費	12,310
	役務費	282
	委託料	137,800
	工事請負費	12,900
	公有財産購入費	0
	備品購入費	22,230
	負担金，補助及び交付金	4,560
	計	190,082
災害対策費	報酬	1,824
	職員手当等	250
	共済費	374
	報償費	115
	旅費	890
	需用費	12,667
	役務費	721
	委託料	9,449
	使用料及び賃借料	20
	工事請負費	8,000
	原材料費	40
	備品購入費	8,780
	負担金，補助及び交付金	2,730
	計	45,860
消防費	合計	1,171,170
一般会計との比率(%)	3.90	
住民一人当り消防費(円)	16,975	

令和元年度主要事業

- ・水難救助資機材整備(平成30年7月豪雨災害復興事業)
- ・無人航空機整備(平成30年7月豪雨災害復興事業)
- ・消防団員安全装備品整備(平成30年7月豪雨災害復興事業)
- ・消防緊急通信指令施設更新整備
- ・ガイドラインに即した防火衣の更新整備
- ・防火水槽改修(消防施設整備事業)【山田，中原(漏水，床版設置)】
- ・消防機庫撤去・新築(水内第1部)
- ・警鐘台撤去・新設(富山第1部)
- ・積載車1台(山手分団第2部-3)小型動力ポンプ2基(三須分団第4部，久代分団第3部)